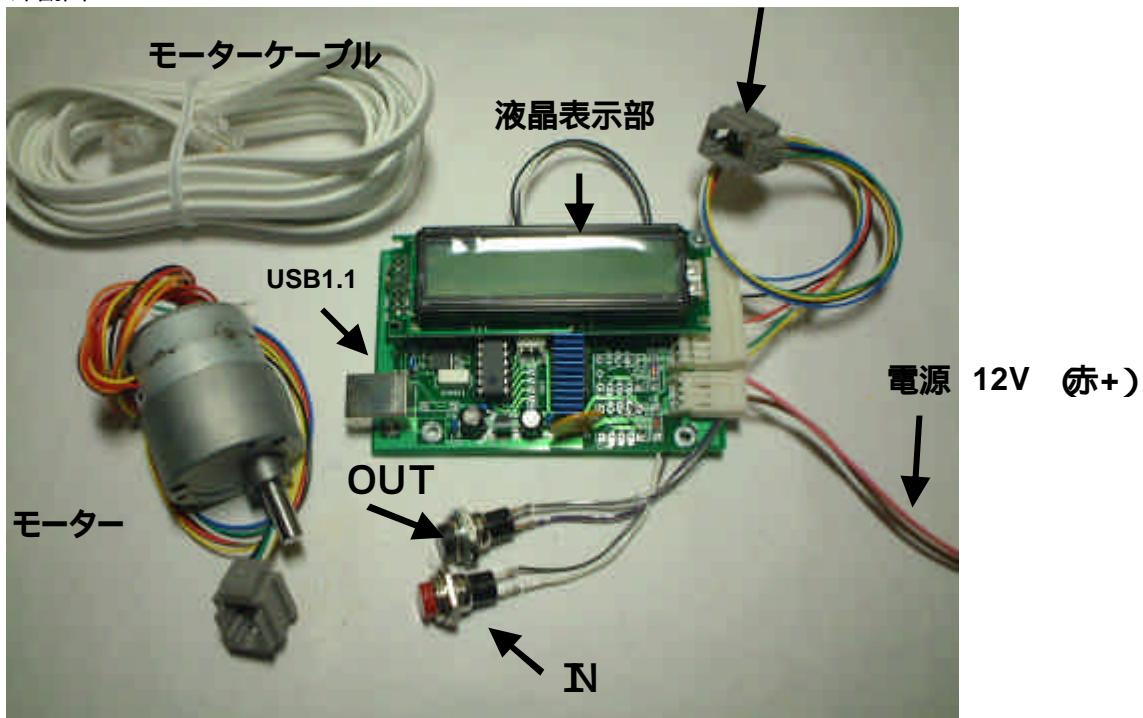


液晶付ステッピングモーター使用 フォーカーサー

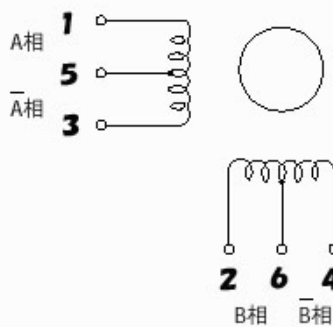
外觀図



モーター接続ケーブル (添付モジュラーケーブル)

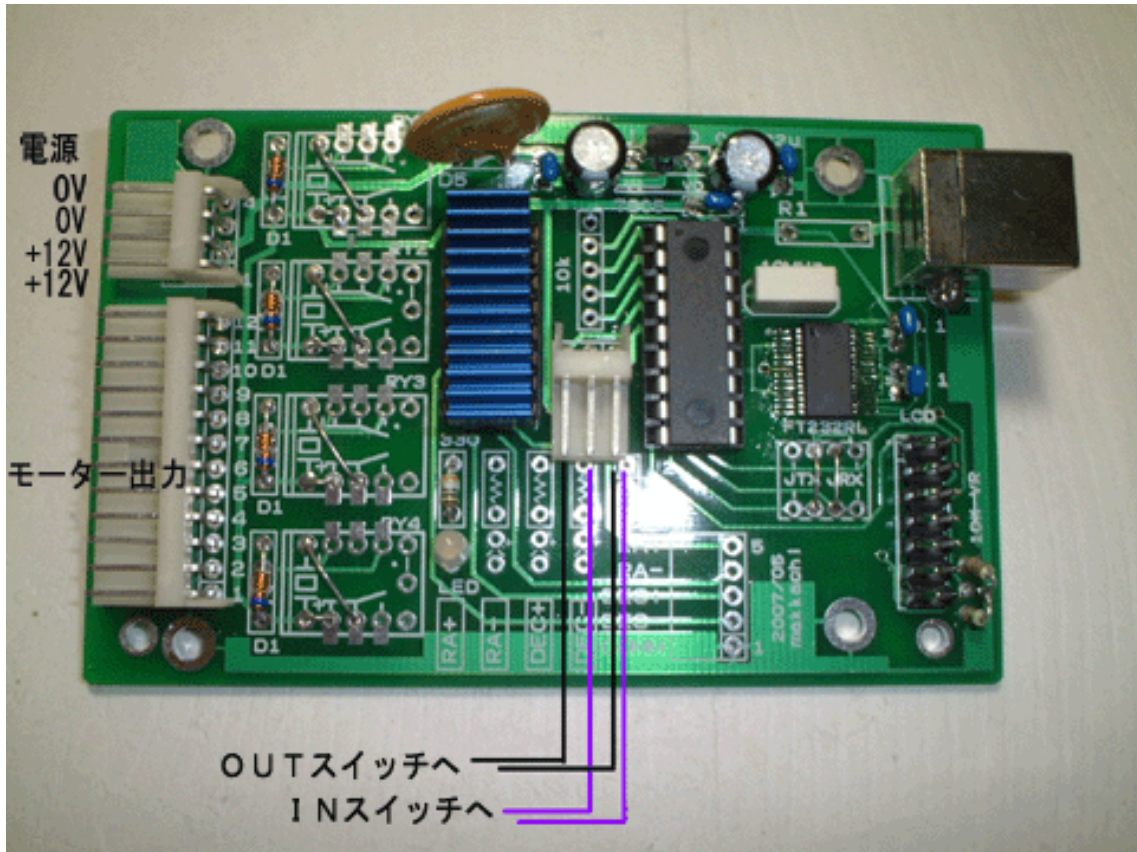


■ モーターの内部結線図



モーターの図	添付モジュラーケーブル
1	1 青
2	2 黒
3	3 赤
4	4 緑
5	電源 黄
6	電源 白

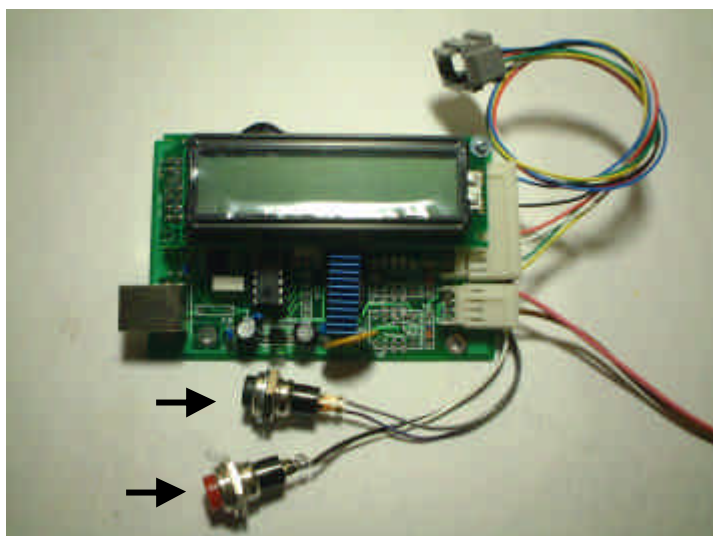
スイッチとモーターの結線図



モーター出力コネクタのピンアサイン

モーターの図	添付モジュラーケーブル		モーター出力端子 (基板)
1	1	青	2
2	2	黒	5
3	3	赤	8
4	4	緑	11
5	電源	黄	12
6	電源	白	9

各種設定



USB MotFocus
...50000

通常時表示

USB MotFocus
MAX - 50000

最大繰り出し量設定時表示

設定 :初期化

すべてのデータを初期化 (工場出荷値)します。

スイッチ と を押しながら電源ONする。

設定が終わりましたら電源を一度切ってください

設定 増速、標準速のスイッチの入れ替え

増速、標準速を設定します。(ステップ角が変わります)

スイッチ を押しながら電源ONする。

設定が終わりましたら電源を一度切ってください

回転方向を元に戻したい場合は、上の操作を繰り返します

注意 液晶のカウンターのスピードは変わりません。モーターの回転角度が変化します。見かけ上 2倍速になります。

SPEED *1

ステップ角 1倍

SPEED *2

ステップ角 2倍

設定 :モーターの回転の反転

モーターの回転を反転させます。(スッテップ数は逆転しません)

モーターの取り付け位置によって回転が異なる場合に設定します。

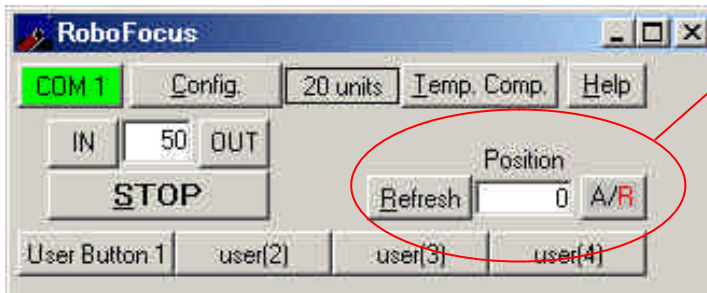
スイッチ を押しながら電源ONする。

設定が終わりましたら電源を一度切ってください

回転方向を元に戻したい場合は、上の操作を繰り返します

Reverse turn

設定 最大繰り出し量設定



IN,OUTボタンを押すとPositionが変化します。

黒文字は絶対値

赤文字は移動量です。

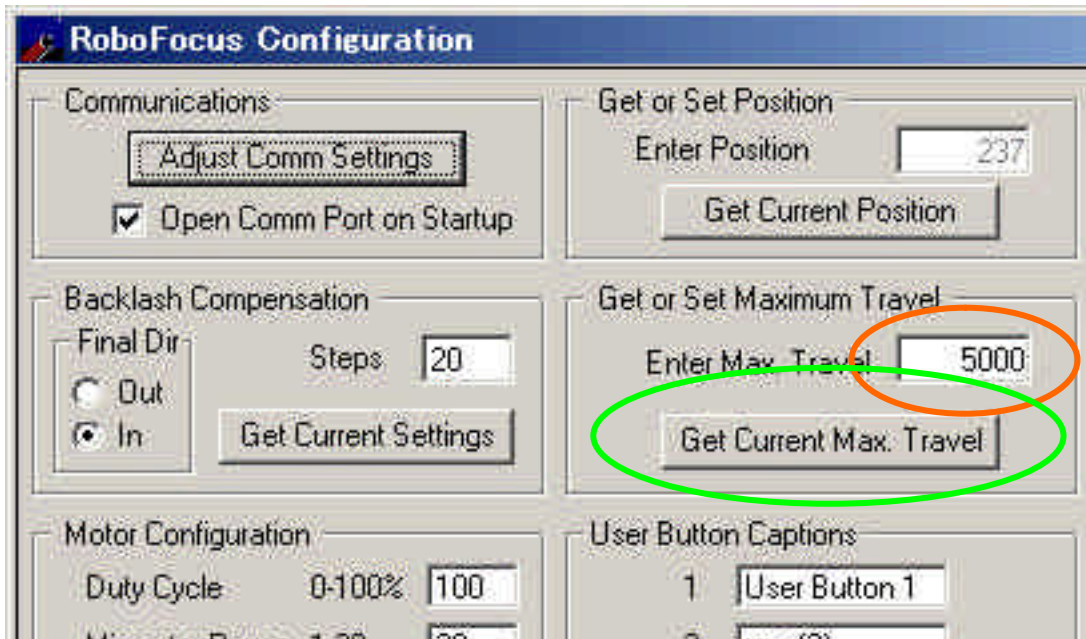
A/Rボタンを押して表示を変えてください。

ドロチューブの繰り出しを設定します。

必ずドロチューブが一番縮まったところを「0」にして設定します。

OUTボタンをおして フォーカスをOUT側に動作させてこれ以上繰り出したくない位置にします。

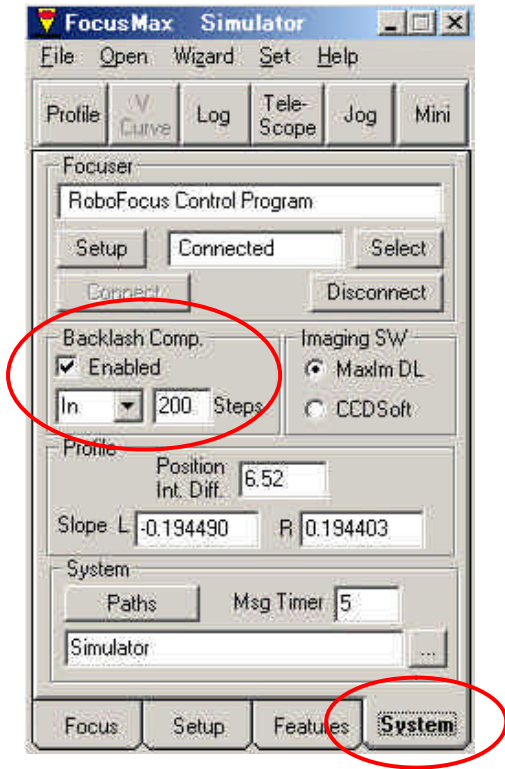
CONFIGボタンを押して下の画面を出します。



フォーカスのOUT側のポジションの数字をオレンジ 印に設定します。

緑色の 印のボタンを押して設定します

FocusMaxでの設定



バックラッシュの設定

ドロチューブやモーターギアの遊びでモーターを逆転したときにドロチューブが動作しない時間があります。

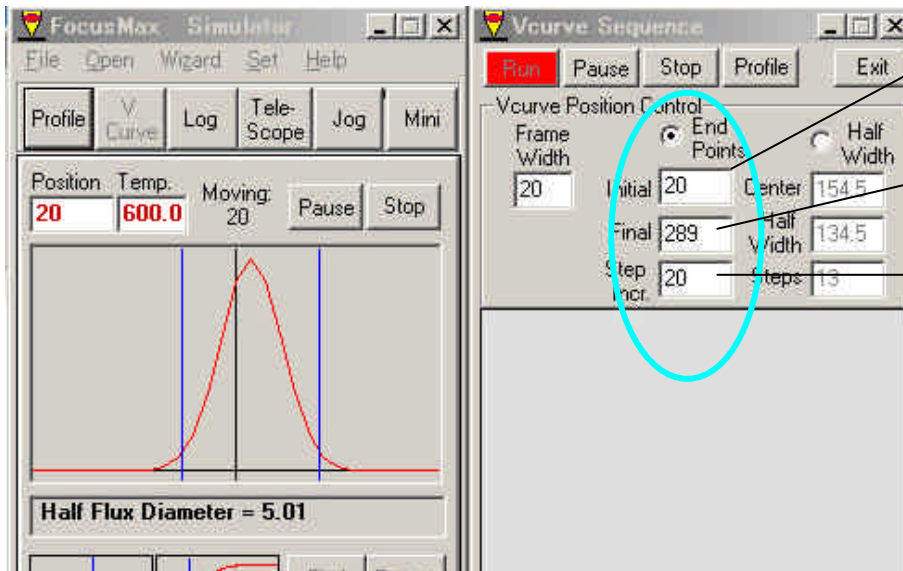
動作しない時間のステップ数をメモをして赤印の項目に入力します。

バックラッシュの設定はSystemタブにあります。

Vカーブの設定

フォーカスの位置を予測するための予測グラフを設定します。

を押しVカーブ項目を表示します。の項目を設定します。で実行します



フォーカス IN側
フォーカスを始めたいところ

フォーカス OUT側
フォーカスを終了したいところ

計測する数
通常は20~30

注意：
フォーカス位置は必ず
INとOUTの間にあること

RUNをするとInitialの数で(上図では20)で一時停止(STOP)しますので

フォーカサーのOUTボタンを押します。

Vカーブを作り終了します。(20~30分くらいかかります)

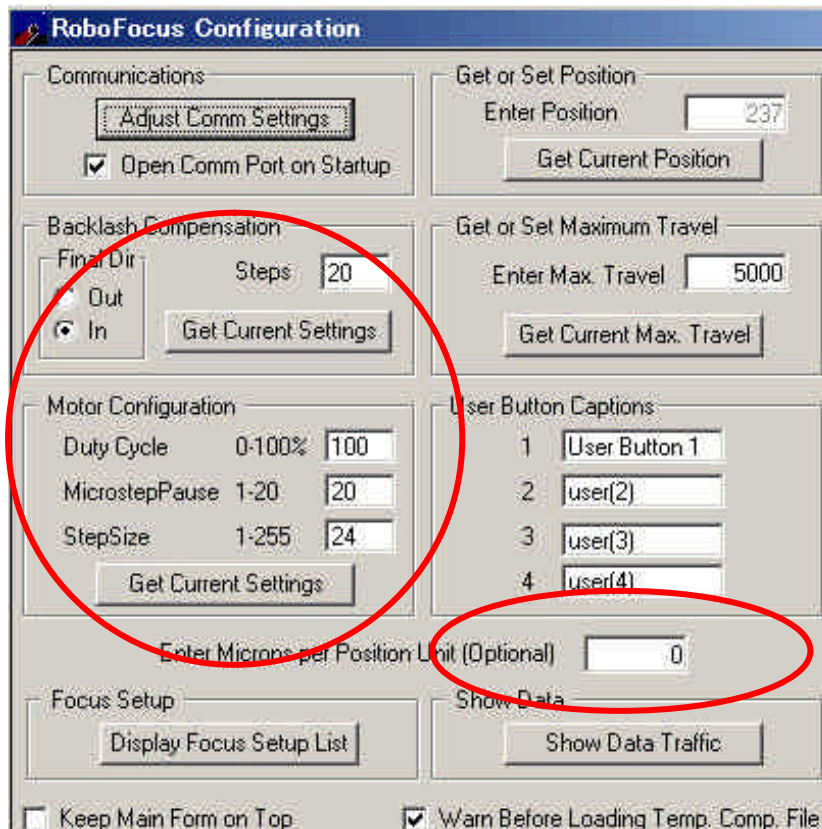


オートフォーカスの実行

のボタンをおして実行させてください

フォーカスが上手く取れない場合は露出等を変えてみてください。

ROBOFOCUSコマンドについて以下の項目は設定できません。



バックラッシュは FocusM axで設定します。

モーター設定はマイクロステップは使えませんので

標準速/ 2倍速で対応します。

モーターフォーカス USBドライバー for WindowsXP,2000 Professional & Me,98 ドライバーのインストール方法

FTD社のホームページからFT232BM用 VCPドライバーをダウンロードし、インストールしてください。

1. FTD社のホームページのVCPドライバーのページにアクセスします。
<http://www.ftdichip.com/Drivers/VCP.htm>
2. 使用するOSに応じたFT232BM用 VCPドライバーをダウンロードします。

ドライバーのインストール方法

ガイド基板を接続しますとプラグインプレイでドライバーを聞いてきますのでダウンロードし解凍したファイルを選択してください。

詳しいインストール方法は以下のとおりです。

1. FTD社のホームページのインストールガイドのページにアクセスします。
2. 使用するOSに応じたインストールガイドをダウンロードします。
このインストールガイドに従って、ドライバーのインストールを行ってください。
下記のように、コントロールパネル システム デバイスマネージャで、USB Serial Port(COM*)が表示されているか確認してください

